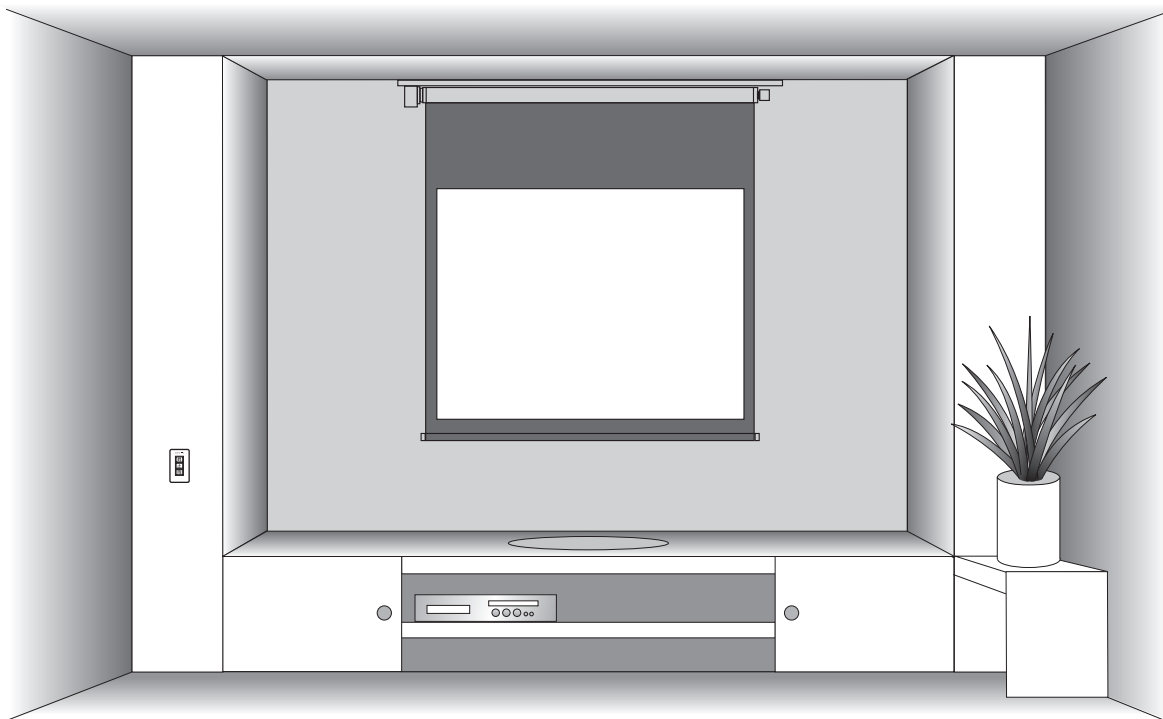


電動巻上スクリーン(天板式) 取扱説明書



このたびは当社スクリーンをお買い上げいただきありがとうございました。
ご使用前に、本機の機能を十分生かしてご利用いただくために、この「取扱説明書」を最後までお読み下さい。お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保存して下さい。万一、ご使用中にわからないことや不具合が生じたときとお役に立ちます。

ご使用前に

絵表示について この「取扱説明書」では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。

- | | | |
|--|-----------|--|
| | 警告 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡やけがをするなど人身事故の原因となります。 |
| | 注意 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり周囲の家財に損害をあたえたりすることがあります。 |

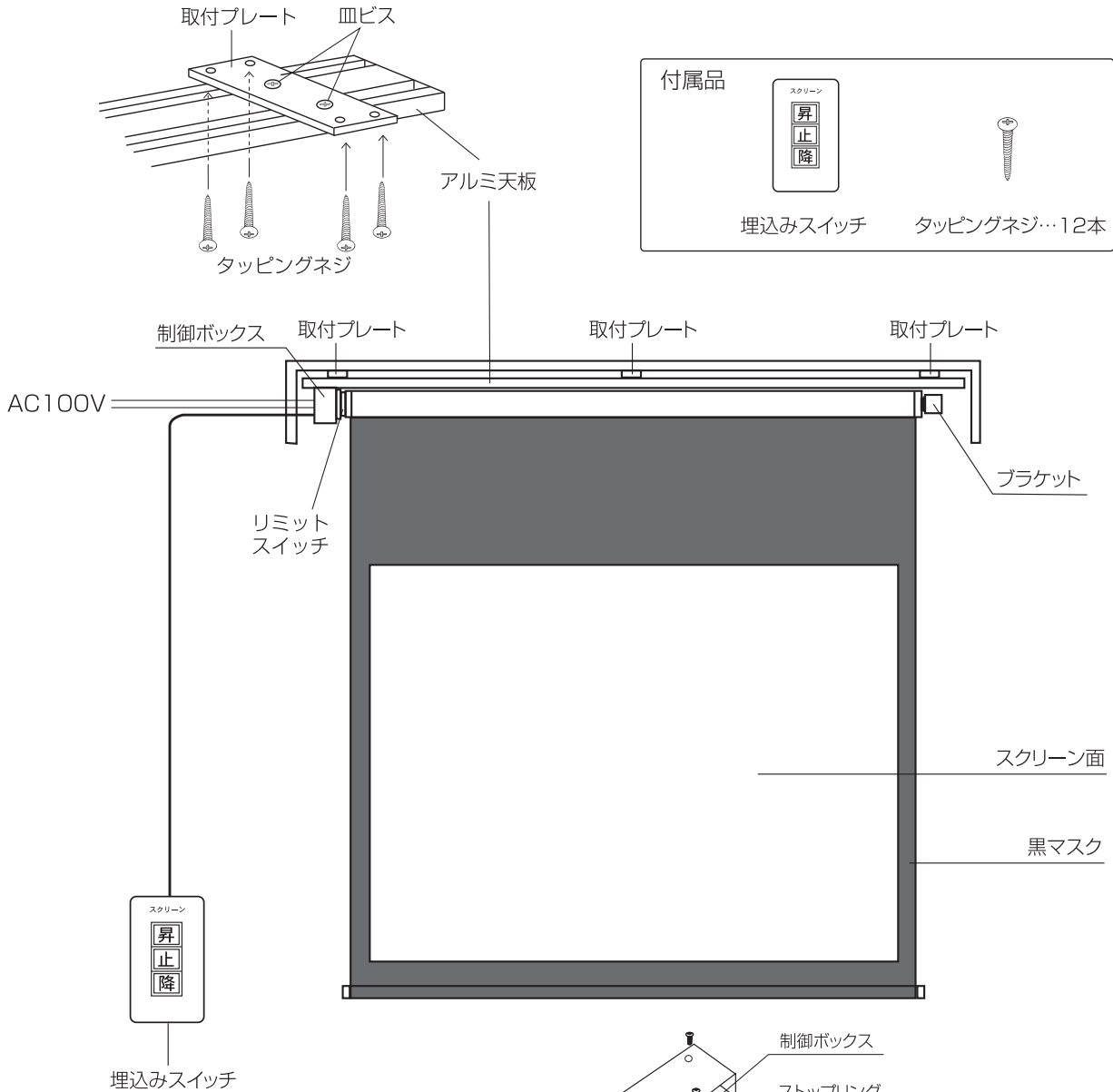
絵表示の例

- ⚠ 記号は注意（警告を含む）をうながすことを表しています。図の中に具体的な注意内容が描かれています。
- ⚡ 記号はしてはいけないことを表しています。図の中に具体的な禁止内容が描かれています。
- ⚠ 記号はしなければならないことを表しています。図の中に具体的な表示内容が描かれています。

警告		・ストーブなど火器近くでは使用しないで下さい。 火災の原因になります。
注意		・スクリーンにぶらさがったり掲示物を掛けたりしないでください。
		・スクリーン昇降させる時は、周囲に人や障害物がないことを確認してから操作して下さい。
		・スクリーン生地の下端部にパイプが巻き込まれていますので、ぶつからないようにご注意下さい。
		・スクリーンの操作は必ず操作スイッチで行って下さい。

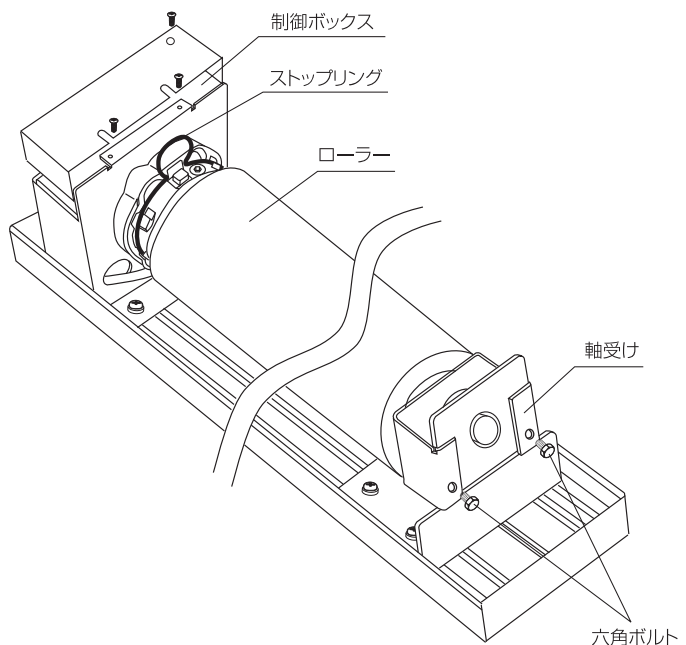
スクリーンの取付方法

本商品は工場出荷時に、調整済です。従って商品を分解しないで取付して下さい。
天板についているプレートに付属されているタッピングネジ (M4×40L) をしっかり取付面に締めつけます。(注意: ネジを締めつける前に取付面が補強されているか確認してください。落下して事故の恐れがあります。)
アルミ天板の取付プレートは、すでにセットされていますが、補強されている取付面が不適当な場所では、皿ビスを緩めて取付プレートを移動し締めつけて下さい。(※モーター用ブラケットと軸用ブラケットより内側には取付けないで下さい。)



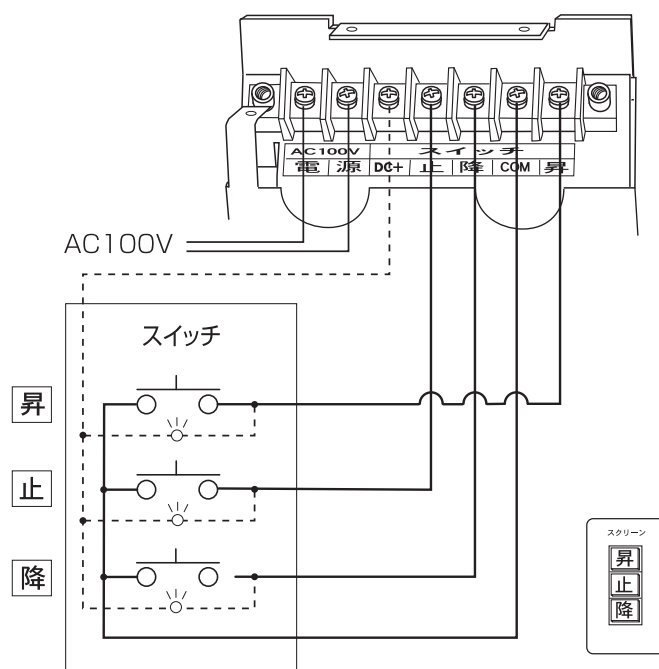
天板とローラーを分離しての取付方法

- 制御ボックス内の制御を取り外しモーターとの接続を外す。
- モーター側のストッピングを外す。
- 軸受け側の六角ボルト (M5×2) を外す。
- ローラーをスライドさせローラーを外します。
- 天板を取り付けた後、ローラーを外した逆の順序で取り付けて下さい。



結線の方法

- 制御ボックスのフタを外し電源線、操作線を結線する。
※必ず電源を切って作業して下さい。
※電源線は1.6mm×2(入力AC100V)で、配管線工事は別途です。
※操作線は0.75mm²×4cで、配管線工事は別途です。
- スイッチを結線して所定の場所に取り付ける。
※スイッチは埋込みで、壁埋込みボックスは別途です。
- 点灯式スイッチをお使いになる場合は、DC+をご使用下さい。(別途)
- 最後に結線が正しく行われているか(他の線と触れていないか等)確認しフタを取り付けて、電源を入れて下さい。



スクリーン停止位置の調整

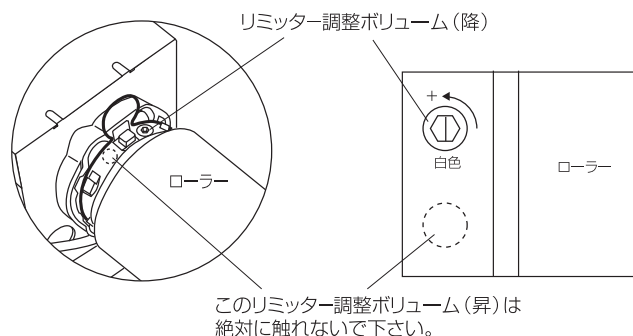
スクリーンは工場出荷時に上部黒マスク寸法をあらかじめ設定してありますが、取付場所の状況に応じ、リミッター調整によって停止位置を任意の位置に変更することができます。

●停止位置を下げるとき

リミッター調整ボリューム(白)を六角レンチ(4mm)またはマイナスドライバーで反時計方向に回す。(＋側)

●停止位置を上げるとき

リミッター調整ボリューム(白)を六角レンチ(4mm)またはマイナスドライバーで時計方向に回す。



調整時のご注意

連続して(約5分程度)昇降を繰り返しますと、モーターに内蔵されているサーマルプロテクターが働き、操作スイッチを押してもモーターが作動しなくなりますが、これは故障ではありません。そのまま、30分程お待ちになりますと、自動的に復帰します。

リミッター調整は停止位置を確認しながら行って下さい。

※リミッター調整ボリューム(昇)は必要時以外は絶対に触れないで下さい。

ご使用方法

スイッチはパルス式ノンロックスイッチを使用しています。スイッチを一度押せばスクリーンの内蔵リレーが作動してあらかじめ設定した停止位置まで自動的に動き、停止します。

(降) スクリーンを使用するとき

スクリーンが自動的に降下して設定された停止位置で停止します。

(昇) スクリーンを収納するとき

スクリーンが自動的に上昇して収納され停止します。

(止) 非常停止の必要があるとき

スクリーンを直ちに停止させるとき。また、作動中のスクリーンを任意の位置で停止させるとき。



